

# 東大和の四季



# History of Higashiyamato

## 東大和市 50年のあゆみ

大正 8 年 (1919 年) 11 月 六ヶ村が合併し、大和村となる  
昭和 29 年 (1954 年) 5 月 町制施行により、大和町となる



旧東大和市役所



第 1 回商工展示会・農業振興共進会



米軍大和基地の正面ゲート



青梅橋駅 (現: 東大和市駅)

**昭和 45 年 10 月** (1 日) 市制施行により「東大和市」となる (人口 45,902 人・戸数 13,264 戸)  
(18 日) 市制記念式典開催  
第 1 回市民体育大会・レクリエーション大会 (現: ふれあい市民運動会) 開催  
第 1 回市民文化祭開催  
第 1 回商工展示会・農業振興共進会 (現: 産業まつり) 開催

**昭和 46 年 2 月** 東大和市社会福祉協議会設立  
**4 月** 都立東大和高校開校  
第七小学校開校  
**6 月** 市立公民館 (現: 南街公民館) 開館

**昭和 47 年 4 月** 第三中学校開校  
市の人口 5 万人を超える  
**10 月** やまとあけぼの学園開園

**昭和 48 年 2 月** 第八小学校開校  
**4 月** 第二学校給食センター開設  
**5 月** 「芋窪地区」の町名地番整理実施  
**6 月** 米軍大和基地の全面返還決まる

**昭和 49 年 2 月** 第 2 次町名地番整理「桜が丘」誕生  
**5 月** 狹山保育園開園  
**8 月** 中央公民館開館  
市立公民館を南街公民館に名称変更  
「清水地区」町名地番整理実施

**昭和 50 年 2 月** 「高木地区」町名地番整理実施  
**4 月** 休日急患診療所開所  
**9 月** 「狭山地区」町名地番整理実施  
**11 月** 小平・村山・大和衛生組合に粗大ごみ処理施設完成

**昭和 51 年 2 月** 「湖畔地区」町名地番整理実施  
**4 月** 第四中学校開校  
**7 月** 狹山公民館開館  
**10 月** 市の人口 6 万人を超える  
**11 月** 「奈良橋地区」町名地番整理実施

**昭和 52 年 2 月** 「蔵敷地区」町名地番整理実施  
**4 月** 第九小学校開校  
**5 月** 市民農園開園  
**8 月** 「上北台地区」町名地番整理実施

**昭和 53 年 2 月** 「立野地区」町名地番整理実施  
**8 月** 「中央地区」町名地番整理実施  
**11 月** 蔵敷公民館開館

**昭和 54 年 2 月** 「多摩湖地区」町名地番整理実施  
**3 月** 「青梅橋駅」を「東大和市駅」に改称  
**4 月** とうがい児童館 (現: きよはら児童館) 開館  
**6 月** 東大和公園開園

**昭和 55 年 4 月** 第十小学校開校  
**10 月** 市制施行 10 周年  
東大和市市民憲章を制定  
「南街地区」町名地番整理実施

**昭和 56 年 4 月** 上仲原公園開園  
**9 月** 「仲原」・「向原」・「清原」・「新堀」の誕生とともに、市内全域の町名地番整理事業が完了

**昭和 57 年 4 月** 第五中学校開校  
**10 月** 奈良橋から中央に本庁舎移転

**昭和 59 年 4 月** 都立東大和南高校開校  
中央図書館開館  
市立狭山緑地開園  
**5 月** 保健センター開設  
みのり福祉園開園  
**8 月** 市民プール開設

**昭和 60 年 5 月** 奈良橋市民センター開館  
**11 月** 市の人口 7 万人を超える

**昭和 61 年 6 月** 第 1 回環境市民の集い開催

**昭和 62 年 5 月** 新堀地区会館開館

**昭和 63 年 4 月** 市民体育館開館

**平成元年 3 月** 東大和市駅前広場完成

**平成 2 年 2 月** 玉川上水駅前広場供用開始  
**3 月** 多摩湖自転車道路に多摩湖橋完成  
**4 月** 東やまと 20 景決定  
**6 月** 市立狭山緑地内のフィールドアスレチックコース供用開始  
**9 月** 東大和市高齢者憲章を制定  
**10 月** 市制施行 20 周年  
東大和市平和都市宣言、東大和市交通安全都市宣言を宣言  
**11 月** 第 1 回健康のつどい開催

**平成 3 年 5 月** 第 1 回多摩湖駅伝大会開催



現在の東大和市役所



中央図書館



みのり福祉園 (平成 28 年 9 月閉園)



市民体育館



多摩湖駅伝大会



部分開通直前の多摩モノレール



市民会館（ハミングホール）



平和市民のつどい



コミュニティバス「ちょこバス」

**平成4年** 4月 都立北多摩看護専門学校開校  
1992 7月 都立東大和療育センター完成

**平成5年** 3月 多摩湖自転車道完成  
1993 5月 南街市民センター・桜が丘市民センター・上北台市民センター開館  
東大和ファーマーズセンター開園  
7月 桜が丘図書館開館  
10月 福島県山都町（現：福島県喜多方市）と姉妹都市を提携

**平成6年** 4月 郷土博物館開館  
1994

**平成7年** 10月 旧日立航空機株式会社変電所を市の文化財に指定

**平成10年** 11月 多摩モノレールの上北台駅～立川北駅間が開通  
1998

**平成12年** 1月 多摩モノレールの上北台駅～多摩センター駅間全線開通  
2000 5月 向原市民センター開館

**平成13年** 2月 市制施行30周年記念式典開催  
東大和市男女共同参画都市宣言を宣言  
市民会館（ハミングホール）落成式典開催

**平成14年** 4月 子ども家庭支援センター開設  
2002

**平成15年** 2月 コミュニティバス「ちょこバス」運行開始  
2003 10月 市の人口8万人を超える

**平成17年** 8月 第1回平和市民のつどい開催  
2005

**平成18年** 4月 芋窪街道（新青梅街道から青梅街道間）開通  
2006 6月 清原市民センター開館

**平成19年** 1月 清原図書館開館  
2007

**平成21年** 3月 多摩湖堤体強化工事完成  
2009

**平成22年** 9月 市制施行40周年記念式典開催  
2010

**平成23年** 3月 東日本大震災の発生  
7月 市長と語ろう会（タウンミーティング）初開催

**平成24年** 4月 福島県喜多方市と友好都市協定を締結  
2012 第1回東大和市グルメコンテスト「うまかんべえ～祭」開催  
第1回東大和市まちフォトコンテスト開催

**平成25年** 9月 東大和市で第68回国民体育大会開催（正式競技「ボウリング」・デモンストレーションとしてのスポーツ行事「スポーツチャンバラ」）  
2013

**平成26年** 3月 東大和防災フェスタ初開催  
2014 郷土博物館プラネタリウムリニューアルオープン

**平成27年** 1月 ふれあい広場開設  
2015 2月 第1回男女共同参画フェスタ開催

**平成29年** 4月 学校給食センター開設  
5月 旧吉岡家住宅主屋兼アトリエ外3件の国登録有形文化財の登録  
10月 市のブランド・メッセージデザイン決定

**平成30年** 10月 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市アクションプラン策定  
2018

**平成31年** 3月 東大和市市制50周年記念事業の実施に向けた東大和市アクションプラン策定  
2019

**令和2年** 4月 新型コロナウイルス感染症の流行  
9月 市制50周年記念式典開催  
東大和市子どもと大人のやくそく（東大和市子ども・子育て憲章）の制定及び東大和市健幸都市宣言を宣言



うまかんべえ～祭



第68回国民体育大会の様子



リニューアルした郷土博物館のプラネタリウム



国の登録有形文化財・旧吉岡家住宅アトリエ